

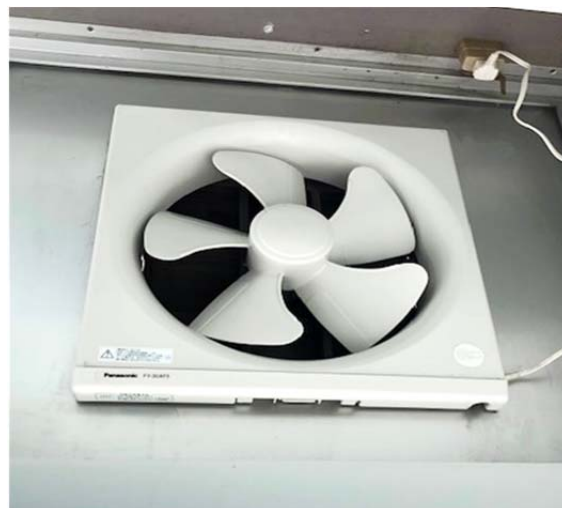
第14回 神戸便教会 活動報告

2018年10月27日(土)、第14回神戸便教会を吉田中学校で行いました。

今回は2名で男子トイレを掃除しました。私の後輩でもあるM先生との掃除でしたが、本当に何も考えずに取り組むことができました。



(before : 換気扇を外したらこんなに…)



(after : すっかりきれいになりました)

小便器の尿石はクエン酸を入れて、しばらく放置しておき、ドライバーなどでたたくと汚れが取れるということがわかりました。時間が足りなくて、全てを仕上げることはできませんでしたが、また続きをしたいと思います。

トイレの汚れ(目の間にある課題)に向き合っているとき、よく「生徒の顔が思い浮かぶ」「今抱えている問題と重なる」と言われます。確かにその一面もあります。私も直面している問題の糸口を見つけたくて掃除をしていたこともあります。また、掃除を通して、あるいは、掃除の後の振り返りを通して、たくさんの気づきをいただきました。

しかし、最近は「問題を解決したいから、掃除をする」というのは少し違うのではないかと感じています。掃除から何かを得るのではないということです。確かに掃除にはたくさんの真理が隠されています。それを自分が勝手に気づいて、勝手に解決するのだらうと思います。だから、気づくことのできる自分自身をもっと信じてみてほしいのだと思います。

悩みごとや辛いことも嫌なこともあります。そもそも自分という存在は、世の中に必要だから存在しているのであって、他人と比べて善し悪しも、優劣もありません。ですから自分を最大限に生かすことができればいいのだと思います。

掃除には、シンプルに物事をとらえるコツが詰まっています。精進しようと思います。

次回は、11月18日(日)8:30～、場所は未定です。(トイレを貸してくださるところ募集中です！)



蛇口も復活！